

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

4/12

14人の拳士、全国へ

拳志会 市長報告

二日市北小学校などで活動している空手道拳志会の生徒14人が「九州硬式空手道選手権大会」で好成績を残し、東京で開催される「全日本硬式空手道選手権大会」への出場を決め、市長へ報告を行いました。全国大会へは5歳～14歳の幅広い年齢の生徒が出場を決めており、市長との懇談の中で、空手の魅力や全国大会へ向けての意気込みを話していました。



賞状、トロフィーを手に空手の形を見せてくれました

4/8

学んで受け継ぐ
可憐な天然記念物

エヒメアヤメ見学会

山口コミュニティ運営協議会の主催でエヒメアヤメ見学会が開催され、普段は非公開となっている群生地での見学が行われました。エヒメアヤメはその希少性から市指定の天然記念物となっています。エヒメアヤメの特徴や保存活動の様子など、保存会の皆さんの解説により、参加者の皆さんの理解も深まったようです。小さくきれいな紫の花に心なごむ見学会となりました。



エヒメアヤメを見るため大勢の市民が集まりました

4/15

活気にぎわう

「二日の市」開催

二日市中央通り商店街とまちづくりNPO法人ほつと二日市の共催による「二日の市」が開催されました。中央広場では、手作り品の販売やキッチンカーでの食品販売、日本経済大学軽音楽部によるライブ演奏などが行われました。また、大賀酒造の酒蔵開きやマグロの解体の催しも同日に行われ、二日市の活気を感じるイベントとなりました。



多くの店が出店しました

4/8

おんな神輿で
二日市ににぎわいを
奉納おんな神輿

4年ぶりに二日市八幡宮(二日市中央)で奉納おんな神輿が行われました。神輿には、地元高校生や地域住民など約100人の女性が担ぎ手として参加し、「そいやせいや」のかけ声をかけながら、街を練り歩きました。

担ぎ手として参加した九州産業高校3年生の藤野朱里さんは、「友人たちと協力して担いだ神輿は思ったほど重くはなかったです」と感想を話していました。



商店街に力強い声が響き渡りました

5/20

こどもの日にあふれる笑顔

こどもまつり 開催

筑紫南コミュニティ運営協議会がこどもまつりを開催しました。地域の子どもたちやその保護者など650人が参加し、おもちゃ遊び、灯ろうづくり、ディスプレイなどさまざまな遊びや体験活動を楽しみました。

子どもを連れて参加した李さんは、「身近なところで、こんなに多くの子どもたちと遊べるイベントがあつて良かったです」とうれしそうに話していました。



絵本の読み聞かせを聞く子どもたち

4/28

爆笑の連続の公開収録

NHK「上方演芸会」公開収録

市と筑紫野市文化振興財団、NHK福岡放送局の主催で、ラジオ番組「上方演芸会」の公開収録を文化会館で行いました。収録では、お笑いコンビ「天然もろこし」、「幸助・福助」、「シンクタンク」の漫才や、お笑い芸人の酒井とおるさんの漫談が披露され、会場は笑いに包まれました。披露された漫才や漫談は全て新作とのことで、収録の様子は5月13日、20日に放送されました。



「コンビ結成からの思い出」の漫才を披露する「シンクタンク」

5/20

市内のチアダンスチームが
日本一に！

九州産業高校応援団部チーム vaddis s

九州産業高校3年生の小川 花さんと矢野 七葉さんが、千葉市で行われたUSA School&College Nationals 2023全国選手権大会で優勝したことを、チームを代表し、平井市長に報告しました。「お互いがお互いを高めるチーム作りで頑張りました」という小川さん。次の目標は、「後輩を育て、今年の結果が続いていくようにしていきたいです」と語ってくれました。



vaddis sの矢野さん(左)と小川さん(右)

4/29

伝統と藤が彩る祭り

筑紫野市祭「二日市温泉藤祭り」

天拝公園で「二日市温泉藤まつり」を開催しました。水上ステージでは吹奏楽や太鼓演奏、ダンス披露で盛り上がりました。

会場では他にも、物産即売会や茶会、スタンプラリーなどが行われ、同日には武蔵寺で藤供養会なども行われました。当日はあいにくの雨でしたが、多くの人たちが4年ぶりの開催を喜んでいました。



雨の中の開催でも多くの観客が楽しんでいました